

教育支援センターだより

第26号 発行日 令和2年8月27日

子育てや家族、学校のことでも悩んでいませんか？

新型コロナウイルス後、学校が始まりましたが、お子さんの様子はどうですか？

教育支援センターでは、幼児から高校生年齢相当のお子さんに関する来所相談（予約制）・電話相談を行っています。様々な相談内容がありますが、主なものは以下のようになります。

【学校生活に関すること】

不登校／登校渋り
集団に上手く入れない／友達が出来ない
勉強についていけない（計算が苦手・文字が上手く書けない等）
いじめられている／いじめをしてしまう

【お子さんの成長・発達に関すること】

落ち着きが無い、友達とトラブルが多い
こだわりが強い
かんしゃくがひどい
言葉がなかなか出ない
学校・園から「心配だ」と言われた

【子育てに関すること】

家で暴れて、言うことを聞いてくれない
子育てに自信が無い、子育てが不安

【就学や進路に関すること】

入学してから、ちゃんと適応できるか不安
子どもに合った就学先・進学先を考えたい

【新型コロナウイルスに関すること】

いつもより不安定な様子（イライラ、ぐずるなど）
コロナウイルスを過剰に気にする
外に行くことを怖がる
コロナウイルスに関する情報を検索ばかりしている
さまざまな身体症状がでている（頭痛、腹痛、不眠など）

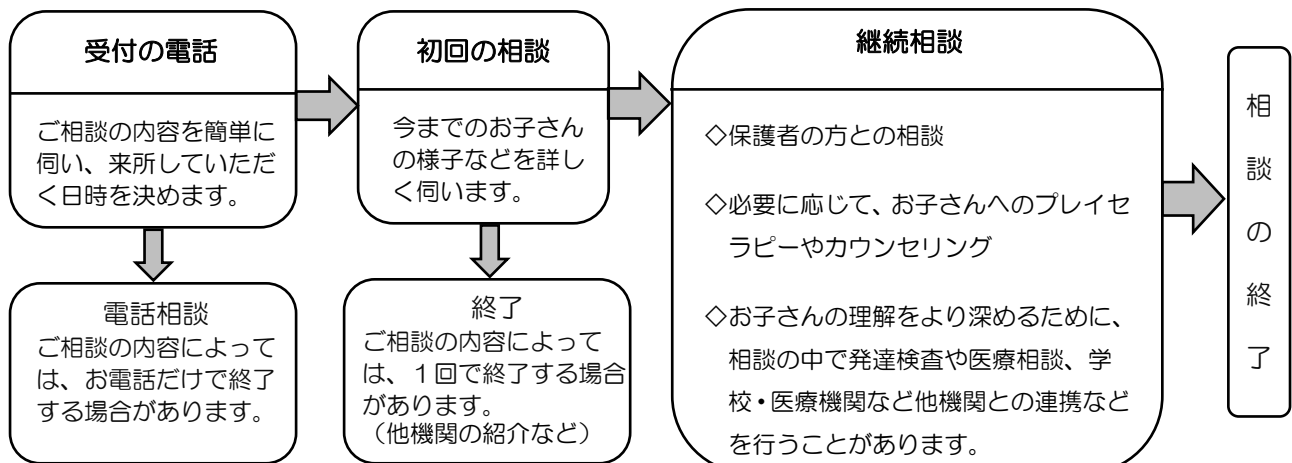
【参考】教育支援センターだより特別号①～⑥

http://www.city.musashino.lg.jp/stopcovid19/sho_chugakko/1028460.html

<ご相談の流れ>

保護者の方とのご相談やお子さんへのプレイセラピーを行っています。

ご相談は、専門の相談員（臨床心理士・公認心理師）が、お受けします。今お困りのことなどをお伺いし、お子さんや保護者の方にとって、どのようなサポートが適切かを考えていきます。



ひとりで悩まず、お電話ください ☎60-1899 月～金曜日（祝日・年末年始除く）午前9時～午後5時

相談の秘密は厳守いたします

学校でも相談をお受けすることができます

武蔵野市の各市立小・中学校には相談室が設置されており、教育支援センターからも相談員（臨床心理士・公認心理師）を派遣しています。

どんなことができるの？

- ◆保護者の方及びお子さんからのご相談をお受けし、子どもたちの成長や発達のサポートをします。
- ◆お子さんの学校での様子を見ながら、保護者の方や学校の先生とともに学校内での支援の方法を考えます。



*相談の内容によっては、他の専門機関をご案内することもあります。

*予約の方法については、お子さんの在籍する学校へご連絡いただき、相談希望の旨をお伝えください。

*市からの派遣相談員の他に、東京都からのスクールカウンセラーも各市立小・中学校に配置されています。

悩んだとき、「話をすること」も気持ちが楽になる方法のひとつです。
派遣相談員やスクールカウンセラーがお手伝いをさせていただきます。

教育支援センターでは、教育相談のほか、以下の支援も行っています。お子さんのより豊かな成長につながるよう、学校と連携しながら活動しています。

◇不登校のお子さんのための「学びの場・居場所」

（チャレンジルーム）

（むさしのクレスコース）

◇帰国・外国籍・国際結婚家庭のお子さんの

ための日本語指導・言語サポート

（帰国外国人教育相談室）

◇スクールソーシャルワーカーによる関係支援

機関との連携



発行
所在地
電話番号

武蔵野市教育委員会 教育部教育支援課 教育支援センター
〒180-0001 武蔵野市吉祥寺北町4-11-37
0422-60-1899 FAX 0422-60-1922

